

2024年1月16日

報道機関 各位

長崎大学 VERSUS 研究 公開オンラインセミナー

「国内のデータに基づく新型コロナワクチンの評価」を開催

※VERSUS 研究：Vaccine Effectiveness Real-time Surveillance for SARS-CoV-2 という、国内における新型コロナワクチンの発症予防や重症化予防における有効性を、経時的に明らかにすることを目的とした研究プロジェクト。（参考：<https://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/versus/>）

長崎大学は、以下のとおり新型コロナワクチンの発症予防や重症化予防における有効性等の研究成果、ワクチンの費用対効果及びワクチン接種の意義について考察し必要な情報を発信する公開オンラインセミナーを開催します。

日時：2024年1月20日（土）14:00-15:30（オンラインのみ）

対象：医療関係者・研究者・報道関係者・行政担当者

事前登録：[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_Z4XRNhMNTLCb6Wz\\_ulnLNg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_Z4XRNhMNTLCb6Wz_ulnLNg)

※事前登録が必要です



## プログラム

演題1 長崎大学熱帯医学研究所 呼吸器ワクチン疫学分野 教授 森本 浩之輔

「VERSUS 研究の理念と意義」

演題2 長崎大学熱帯医学研究所呼吸器 ワクチン疫学分野 特任研究員 前田 遥

「新型コロナワクチンの国内における有効性について」

演題3 横浜市立大学 データサイエンス研究科・東京大学大学院 薬学系研究科医薬政策学

准教授 五十嵐 中

「新型コロナワクチンの費用対効果評価・価値評価 その留意点と将来展望とは？」

## 総合討論

司会・コメンテーター：国立感染症研究所 感染症疫学センター長 鈴木 基

主催：長崎大学熱帯医学研究所 呼吸器ワクチン疫学分野

研究資金：厚労科研「ワクチンの有効性及び安全性をモニタリングする体制の構築に関する研究」  
(23HA2017)

## 【本件に関するお問合せ】

教員への取材：感染症研究支援企画課 総務担当

E-mail：[soumu\\_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:soumu_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp) TEL：095-819-7803

リリースに関するお問合せ：広報戦略課 米田（コメダ）

E-mail：[kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp) TEL：095-819-2891